

平成 29 年 7 月 24 日

一般社団法人 日本看護系大学協議会
会員校の皆さま

一般社団法人 日本看護系大学協議会
代表理事 上泉和子

看護学教育モデル・コア・カリキュラム(案)へのパブリックコメント提出について (緊急連絡)

現在、文部科学省看護学モデル・コア・カリキュラムについて、パブリックコメントが実施されていますが、この件に関しまして日本看護系大学協議会(以下、「本会」)のスタンスを以下に述べます。

本会では、この度の文部科学省医学教育課による「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会」での、モデル・コア・カリキュラム策定にあたり、平成 23 年に本会が発表した、5つの群と 20 のコアコンピテンシーに基づいた、モデル・コア・カリキュラム策定を提言してまいりました。

しかし、このたびパブリックコメントに提出された、「看護学教育モデル・コア・カリキュラム(案)」では、モデル・コア・カリキュラム作成に当たっての基本的な考え方として、医学教育や歯学教育のモデル・コア・カリキュラムとの整合性をはかることを重視し、これに応えるかたちで、枠組みが整理されました(2 ページ 4 行目)。その結果、看護学という学問体系の構造がみえにくいものとなっています。

本会は、看護学の枠組み、コアコンピテンシー、そして教育カリキュラムが統合されたものになるよう、文部科学省による「看護学教育モデル・コア・カリキュラム(案)」に対し、コメントを提出することといたしました。コメント内容につきましては確定次第、会員校に通知いたします。

会員校の皆さまにおかれましても、学内で十分に議論いただき、8 月 3 日(木)締め切りという、時間のないところではありますが、ぜひ多くの忌憚のない意見を提出していただきたいと思います。

本会の「看護学教育評価検討委員会」が作ってまいりました「学士課程におけるコアコンピテンシーと卒業時の到達目標及び教育内容(例)」、日本学術会議からの「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準看護学分野(日本学術会議参照基準)」との併用について、今後、セミナー・研修会を開催する予定にしております。

まずは、パブリックコメントとして、各大学からの率直な意見をご提出下さるようお願い致します。